



(1) 竣工せる中橋の側面。

# 足利市中橋架橋工事

栃木県土木課長 春 藤 眞 三

## 1・位 置

本橋は栃木県足利市府縣道足利足利市停車場線の中、足利市通二丁目及南町入會、渡良瀬川に架設したもので、従來は交通運輸最も繁激を極むる要衝なるにも拘らず、僅かに簡単な假橋があつたのみで、或時には渡船にて交通する状態であつた。

## 2・構 造

〔橋格〕二等橋

〔橋種〕鋼繫拱橋及鐵筋混凝土桁橋

〔橋長〕296.08米、但し支間65.8米の鋼繫拱橋3連、延長200.40米。支間10.62米のコンクリート桁橋左右9連、延長95.68米。

〔有効幅員〕11.00米、但し鋼橋部は車道が

6.00米、歩道左右共5.00米、コンクリート橋部は車道7.00米、歩道左右共4.00米。

〔橋面有効面積〕3,256.88平方米、但し鋼橋部2,204.4平方米、コンクリート橋部1,052.48平方米。

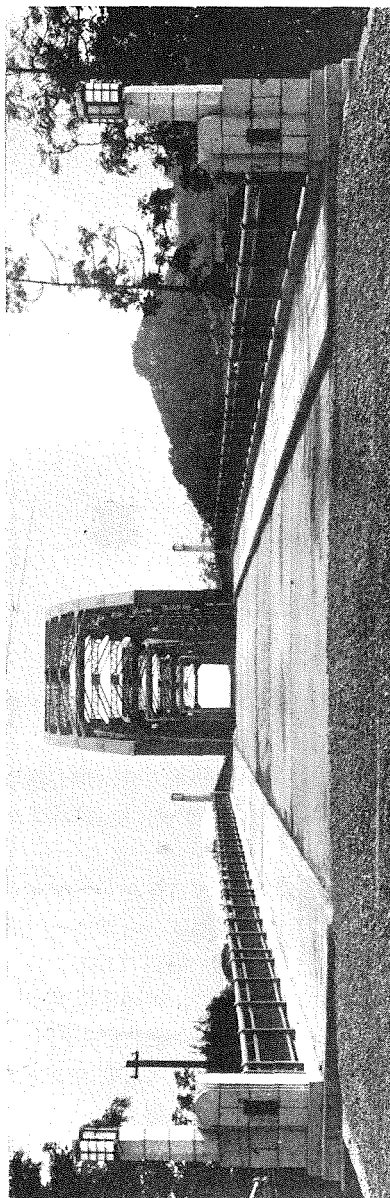
〔橋面構造〕鋼橋部はアスファルト・ブロック舗装、コンクリート橋部はコンクリート舗装、歩道は何れもモルタル舗装である。

〔欄干材料〕瓦斯管、鑄鐵、地覆花崗岩。

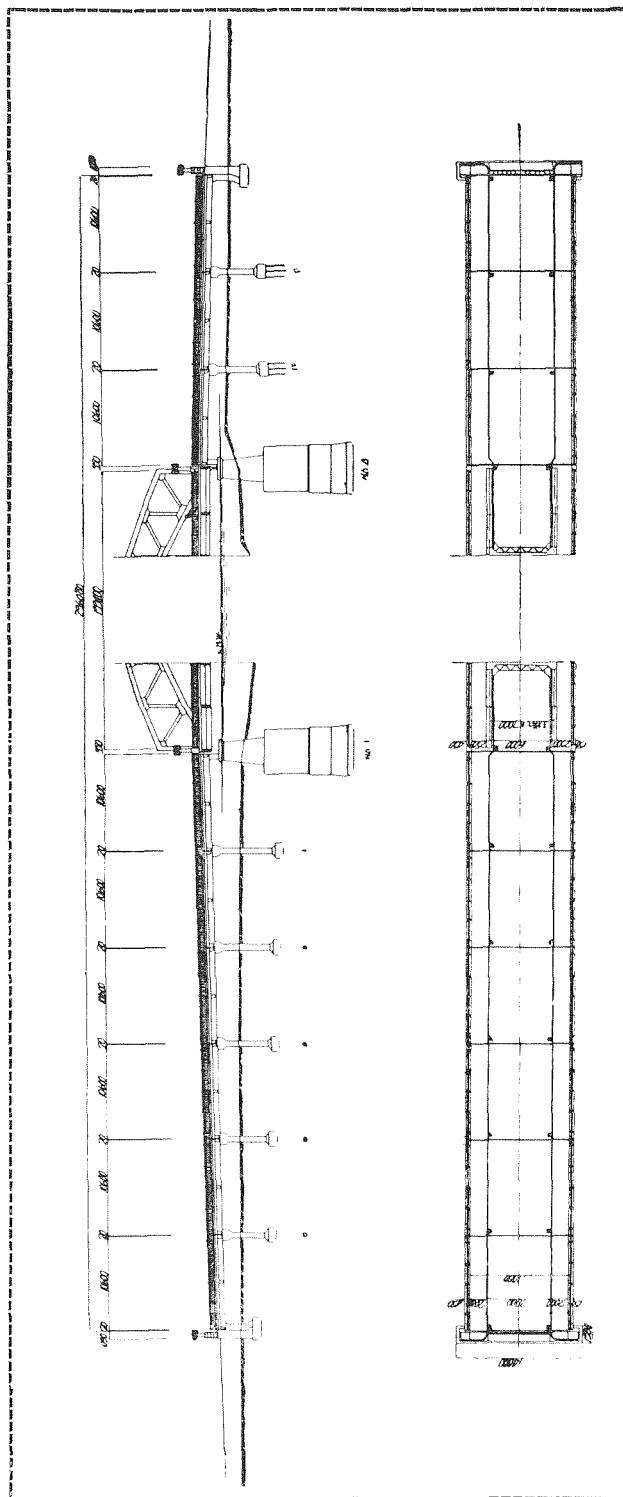
〔請負人氏名〕鋼材製作並に架設櫻田機械製造所、下部及びコンクリート工事明治工業株式會社。

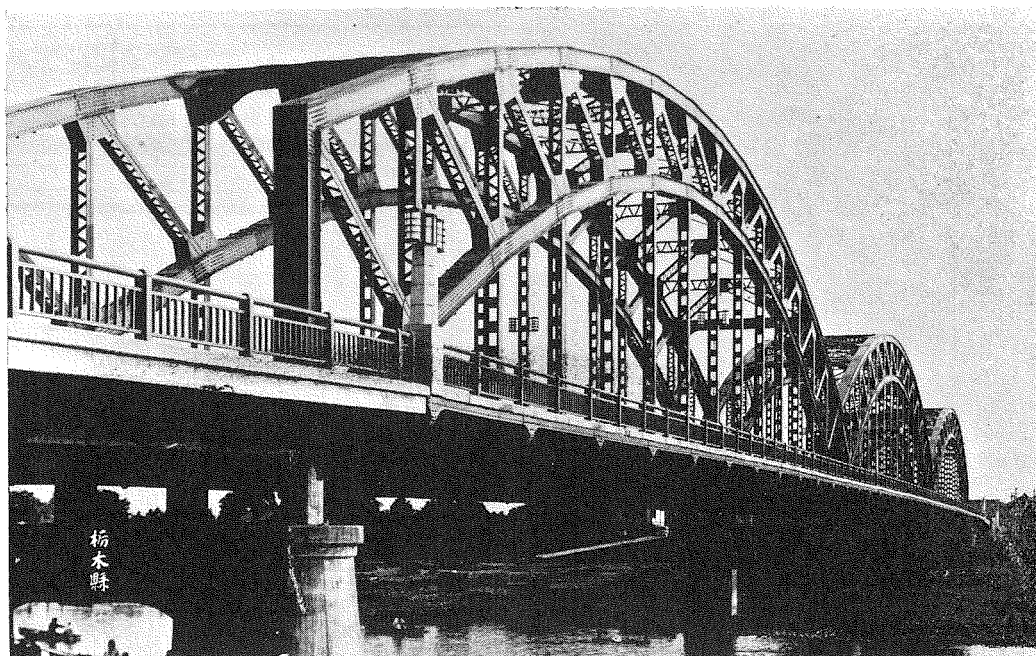
〔工期〕昭和9年4月29日着手、昭和11年7月28日竣工。

(2) 竣工せる  
中橋の正面。



(3) コンタリ  
ト橋部分の一般図。





(4) 竣工せる中橋の鋼橋部。

〔総工費〕272,285.0圓（取付道路を除く）

### 3・主要工事材料

〔上部構造〕

主橋體用鋼材量・總延數848.168延

同上1連當鋼材量……282.723延

使用コンクリート量・總立米數802,290立米

鋼橋部使用量……………380.000立米

コンクリート橋部使用量……422.290立米

使用鉄筋量・總延數102.111延

鋼橋部使用量……………38.893延

コンクリート橋部使用量……63.218延

總工費・225,743圓

鋼橋部……………201,397圓

コンクリート橋部……21,346圓

橋體費・195,545圓

鋼橋部……………180,270圓

コンクリート橋部……14,275圓

築床費・鋼橋部9,489圓

欄干費・16,144圓

其他費・5,576圓

鋼橋部……………3,147圓

コンクリート橋部……2,429圓

〔下部構造〕

橋臺(型式材料)・重力式コンクリート構造。

橋脚(型式材料)・井筒基礎鉄筋コンクリート

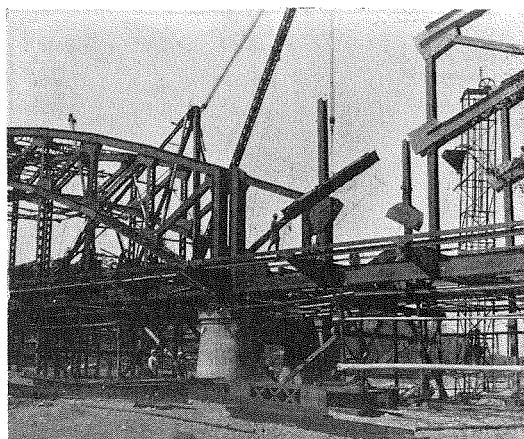
構造4基、鉄筋コンクリート柱5本建構造。

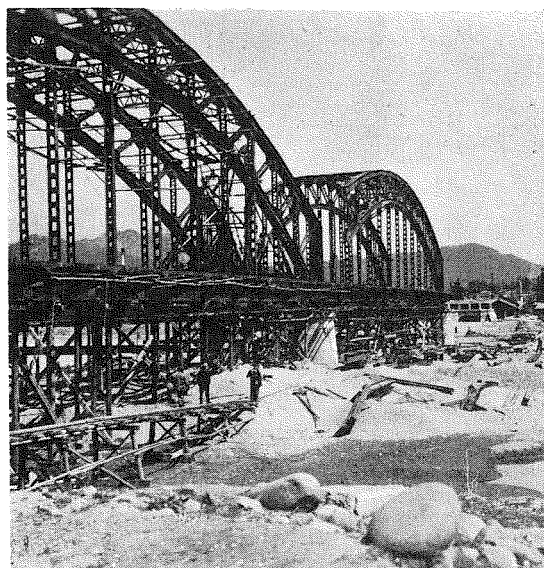
總工費・46,542圓

橋臺費……………1,891圓

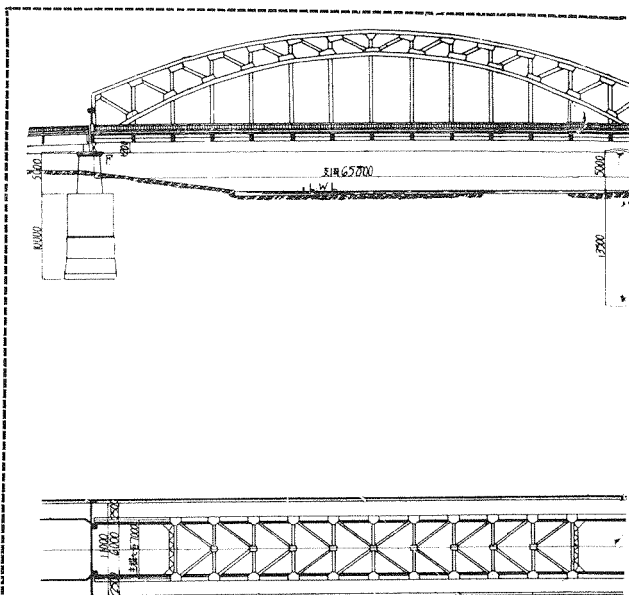
橋脚費……………44,651圓

(5) 同上架設中の狀況・その1



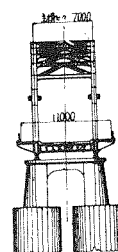
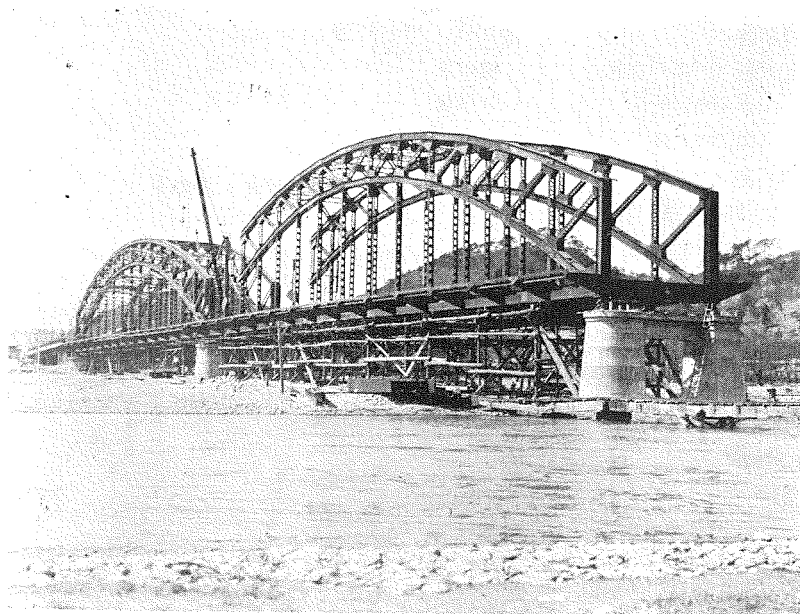


(6) 中央径間鋼繫拱橋  
架設中の状況・その2



(9)→  
中央径間鋼繫拱橋部  
分の一般設計圖。

(7) 中央径間鋼繫拱橋  
架設中の状況・その3



(8)→  
中央径間鋼繫拱橋架  
設中の状況・その4

